



10月4日は、 お月見の献立です！

こぎつねごはん 牛乳
といにくとさといものていあえ
おつきみじる
おつきみゼリー



10月4日は「中秋の名月」です。昔のこよみで8月15日にあたり、この日の満月は1年で最も美しいといわれてきました。また、秋の収穫に感謝するお祭りでもあり、この時期に収穫されるさといもなどのいも類をお供えするので「いも名月」ともいいます。

<お月見のお供えもの>

お月見団子



白くて丸いお月見団子は満月を表しています。丸い形は縁起が良いとされていたので、丸い団子を食べることで、健康や幸せを得ることができるといわれています。

いも

「中秋の名月」の別名は、「いも名月」といわれ、いも類をお供えして収穫を祝います。



すすき

すすきは、稻穂を表しています。この時期は、稻穂の収穫前だったことから、すすきが飾られるようになりました。また、お供えしたすすきを家の軒に吊るしておくと「一年間病気をしない」というところもあるそうです。

